

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

内閣府から

「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」  
の表彰を受けました



京都銀行（頭取 土井 伸宏）の2つの取り組みが、令和3年度「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」として内閣府特命担当大臣表彰を受けましたのでお知らせいたします。

内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局は、地方創生に向けた金融機関等の取り組みのうち、地方公共団体等と連携して行った事例や先駆性のある事例を公表・表彰しており、今回は31の事例が選定されました。

当行では、今後も金融を通じ、持続可能な経済成長の実現に向けて、地域の発展と成長に貢献できるよう取り組んでまいります。

記

1. 表彰された取り組み事例について

|     |                                      |   |
|-----|--------------------------------------|---|
| テーマ | 京都府福知山市における遊休公有資産の活用支援～「廃校マッチング」の実施～ |   |
| 内容  | 課題                                   | 福知山市での16校の小学校廃校による地域の賑わいの空洞化  |
|     | 取り組み                                 | <p>当行は、取引先1,300社に対し、廃校活用ニーズ調査を実施した上で、「廃校マッチングバスツアー」を2020～2021年度に計3回開催し、廃校活用を検討する約80社を福知山市に紹介しました。遊休公有資産の民間活用を促進することで、企業進出や新たな事業創造を支援し、地域の賑わいや雇用の創出につなげる取り組みを福知山市と協働して行っています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center; border: 1px dashed black; padding: 5px;">廃校マッチングバスツアーの様子</p> |

|     |   |   |
|-----|---|---|
| テーマ | 京都府立山城総合運動公園の民間活力導入による有効活用について<br>～太陽が丘アウトドアパーク～（本件は、当行と三井住友銀行の連名での受賞。） |   |
| 内容  | 課題  | 30年以上が経過した京都府立山城総合運動公園の各施設の老朽化と運動公園に対する利用者ニーズの変化も踏まえた機能更新や都市公園としての魅力の向上   |
|     | 取り組み  | <p>当行は、京都府公民連携プラットフォームを活用し、京都府公園公社とともにアドベンチャーパーク創造研究会を設立し、事業化を支援しました。当行と三井住友銀行それぞれのネットワークを活用し、京都府立山城総合運動公園でのキャンプ場やバーベキュー場、アウトドアパーク運営のノウハウを持つ地域内外の事業者とのマッチングにより、事業の具体化を支援することで、地域の活性化を進めています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: center; border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">京都府立山城総合運動公園</div> |

## 2. 表彰式について

2022年3月16日（水）、ZOOMによるオンライン表彰式が行われました。

<出席者>

内閣府特命担当大臣 野田 聖子様

内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

京都銀行 取締役頭取 土井 伸宏 他

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

